

「さきたま」が「さいたま」へ？

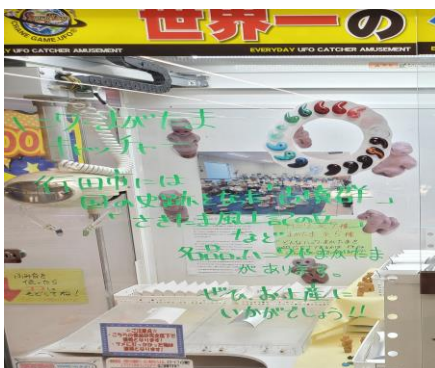
埼玉県の県名の由来ともなった埼玉古墳群を知る機会に！

(※諸説あり)

県外からの来客も想定されるゴールデンウィーク期間

【埴輪！勾玉!!キャッチャー】登場

「笑顔創造」を企業理念とする株式会社東洋(代表取締役:中村秀夫/本社:埼玉県北本市 以下、当社)は、運営するクレーンゲーム設置台数が約350台の、**2012年に1店舗あたりのクレーンゲーム設置台数でギネス世界記録に認定**された、元祖・世界一のゲームセンター『**エブリデイ行田店**(埼玉県行田市)』にて、2021年4月25日(月)より、約5cmサイズの**埴輪(はにわ)**や、ターコイズやオニキスなどで作られた**勾玉**が獲れるクレーンゲーム**【埴輪！勾玉!!キャッチャー】**を登場させました。



↑埴輪！勾玉!!キャッチャーの台の写真



↑景品で獲れるミニ埴輪や勾玉の一部



↑台の作成担当者イチオシ 馬のミニ埴輪

エブリデイ行田店のある埼玉県行田市には、**埼玉県の県の名前の由来になった**(※諸説あり)とされる、8基の前方後円墳と1基円墳の計9期からなる大型の**埼玉古墳群**(さきたまこふんぐん)があり、国の特別史跡に指定されております。

今年の3月末頃、埼玉県埋蔵文化財調査事業団の発表で、**埼玉古墳群から北に約2kmに位置する**、古墳時代後期(六～七世紀)の集落跡とみられる**行田市の「北大竹遺跡」**から、令和になっての発掘調査にも関わらず、**一つの遺跡から出土したものとしては全国最多**となる45点の子持勾玉(こもちまがたま)など古墳時代の祭祀(さいし)具が大量に出土したと発表があり、県の文化財収蔵施設で一般公開されるなど、話題になりました。

エブリデイ行田店では、コロナ以前、ゴールデンウィークや夏休みなどの長期休暇になると、埼玉県内はもちろん、**県外からも多くの方にご来店**頂いており、コロナ禍で迎える3年目のゴールデンウィークとなる今回、**以前のように、県外からも多くの方にご来店頂ける様に戻って欲しいという想い**と、ご来店頂いた方に『**埼玉県**』の魅力や、県名の由来になったとされる『古墳』などを通じて、**歴史や土地に興味を持ていただければ**との想いで、今回**【埴輪！勾玉!!キャッチャー】**を登場させたので、クレーンゲームを楽しむだけでなく歴史を感じたり、興味を持って頂ければと考えております。こちらは期間限定での展開台となっており、はにわは全7種、勾玉は全5種となっております。

【ご連絡・お問い合わせはこちら】

会社名:株式会社東洋

広報担当者: 緑川裕一 (みどりかわゆういち)

広報部直通電話: 080-6858-9626

広報担当メール: midorikawa@everyday.co.jp

住所(本社): 埼玉県北本市中丸9-211

電話番号: 048-593-0999

FAX番号: 048-593-0997

コーポレートサイト: <https://ev-toyo.com/>

エブリデイ行田店 HP: <https://ufo-everyday.com/>